



# 奈良県感染症情報

令和5年 第38週(9月18日～9月24日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<https://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

新型コロナウイルス  
感染症流行中!

今週の概要

- 小児科外来情報

◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	新型コロナウイルス感染症	11.09	(17.51)	↓	↓	↓	↓
2	インフルエンザ	4.31	(4.07)	↑	↑	↑	↑
3	A群溶連菌咽頭炎	3.12	(3.71)	↑	↑	↗	↑
4	感染性胃腸炎	2.91	(3.32)	→	→	↓	↓
5	咽頭結膜熱	2.26	(2.88)	→	→	→	↑↑

発生状況: **大流行** **流行** やや流行 **少し流行** 散発 (疾患毎に、基準値を定めています。)

※新型コロナウイルス感染症等、基準値のない疾患については発生状況の評価を行っておりません。

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↓やや減少**、**↓↓減少**

◆ 県内概況 ◆

第38週の新型コロナウイルス感染症の定点当たりの報告数は11.09でした。インフルエンザの定点あたり報告数は4.31と増加が続いています。どちらも感染予防には、換気、消毒、距離、必要な場面でのマスクの着用が有効です。ワクチン接種の検討を含め、引き続き、感染対策をお願いします。

咽頭結膜熱(プール熱)の定点あたり報告数は2.26と、高い状況が続いています。咽頭結膜熱は、アデノウイルスを原因とする感染症で、主な感染経路は飛沫感染や接触感染です。流水と石けんによる手洗いなどの基本的な感染対策を徹底し、タオルやおもちゃの共用は避けましょう。

❖ 小児科外来情報 ❖

北部地区(田中小児科医院)

インフルエンザAが増加している。COVID-19はやや減少した。hMPV感染症が多く見られる。

溶連菌感染症、ヘルパンギーナ、手足口病は散見される。腹痛の強い感染性胃腸炎では細菌性を疑われる便性をしている。

中部地区(岡本内科こどもクリニック)

COVID-19例が増加、学童に多い。ほとんど軽症。

家庭内で保護者等から感染した生後数ヶ月の乳児も軽症に経過している。

hMP感染が続いて流行。RS感染は減少した。

感染性腸炎も多く、症状は短期の水様下痢の例が多い。

他にA群溶血性連鎖球菌があった。アデノ、ヘルパンギーナはなかった。

南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

COVID-19の流行は続いている。小児では大部分軽症に経過している。

A型インフルエンザは散発的な流行が続いている。

ヒトメタニューモウイルス感染は多いも、RSウイルス感染は減少した。

アデノウイルス咽頭炎、溶連菌感染による扁桃炎の流行あり。またヘルパンギーナ、手足口病も増えだした。

令和5年9月

季節性インフルエンザワクチンに関するお知らせ  
～接種を希望される高齢者のみなさまへ～

定期接種対象者(65歳以上の方等)※で、インフルエンザワクチンの接種を希望される方は、**お早め**に接種をお願いします。

国内のインフルエンザについては、今年2月中旬以降定点あたりの報告数が直近5年間の同時期と比較して多い状態で推移しており、**例年より流行が早まる可能性があります**。インフルエンザワクチンにはインフルエンザの重症化を防ぐ効果があります。

注 65歳以上の方のほか、60歳から65歳未満の慢性高度心・腎・呼吸器機能不全者等  
※ 定期接種の開始日は、お住まいの市町村で異なりますのでご確認ください。  
※ 接種を希望される定期接種対象者以外の方も接種を行うことが可能です。

皆様へのお願い

- インフルエンザ等の感染拡大防止のため、咳エチケット、手洗い、換気、医療機関訪問時等のマスクの適切な着用などの感染対策の徹底をお願いします。
- 接種に当たっては、あらかじめ医療機関にお電話等でご連絡いただき、予約をお願いします。
- インフルエンザワクチンは重症化予防などの効果がある一方で、発病を必ず防ぐわけではなく、接種時の体調などによって副反応が生じる場合があります。医師と相談の上、接種いただくとともに、接種後に体調に異変が生じた場合は医療機関にご相談いただくようお願いいたします。
- インフルエンザワクチンと新型コロナワクチンは同日に接種することが可能です。  
※ 新型コロナワクチンについては前回接種からの間隔等の要件があることから、必ず同日に接種できるわけではありません。



## ◆定点把握感染症報告状況◆

令和 5 年 第 38 週 9 月 18 日 ~ 9 月 24 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	吉野		
インフルエンザ/COVID-19定点数	55	14	14	11	10	6	
インフルエンザ	237 (4.31)	48 (3.43)	78 (5.57)	54 (4.91)	45 (4.50)	12 (2.00)	
新型コロナウイルス感染症	610 (11.09)	96 (6.86)	194 (13.86)	120 (10.91)	136 (13.80)	64 (10.67)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	3	
RSウイルス感染症	7 (0.21)		1 (0.11)	4 (0.57)	2 (0.33)		
咽頭結膜熱	77 (2.26)	3 (0.33)	6 (0.67)	20 (2.86)	35 (5.83)	13 (4.33)	
A群溶連菌咽頭炎	106 (3.12)	14 (1.56)	22 (2.44)	8 (1.14)	58 (9.67)	4 (1.33)	
感染性胃腸炎	99 (2.91)	28 (3.11)	29 (3.22)	16 (2.29)	22 (3.67)	4 (1.33)	
水痘	1 (0.03)		1 (0.11)				
手足口病	17 (0.50)	11 (1.22)	4 (0.44)	1 (0.14)		1 (0.33)	
伝染性紅斑							
突発性発しん	4 (0.12)	3 (0.33)			1 (0.17)		
ヘルパンギーナ	16 (0.47)	4 (0.44)	2 (0.22)		2 (0.33)	8 (2.67)	
流行性耳下腺炎	1 (0.03)		1 (0.11)				
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	
急性出血性結膜炎							
流行性角結膜炎	8 (0.80)	5 (1.67)		2 (1.00)	1 (0.50)		
基幹定点数	6	1	2	1	1	1	
細菌性髄膜炎							
無菌性髄膜炎							
マイコプラズマ肺炎							
クラミジア肺炎							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)							

## ◆全数把握感染症報告状況◆ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核10件(奈良市8、郡山1、中和1)
3類感染症	腸管出血性大腸菌感染症1件(奈良市1)
4類感染症	
5類感染症	カルバペネム耐性腸内細菌目細菌感染症1件(中和1)

## ◆第38週のトピックス◆

◆ポーランド共和国および大韓民国におけるネコの高病原性鳥インフルエンザウイルスA(H5N1)感染事例について(国立感染症研究所HP)

<https://www.niid.go.jp/niid/ia/diseases/ta/bird-flu/2621-cepr/12243-h5n1-feline.html>

※データは報告数集計の速報値として公開するものであり、後日奈良県感染症情報(週報)、さらには確定データとしての年報において修正される場合があります。

※令和3年12月20日より内吉野保健所は吉野保健所に統合されましたので、旧内吉野保健所分は吉野保健所として集計しています。

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段：報告数  
(下段)：定点当たり報告数 報告数÷定点数

## 年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計
インフルエンザ	男			4	2	4	2	6	3	9	6	5	39	19	5	6	2	6	3	2	1	124	4887
	女			1	3	3	1	7	5	5	7	2	22	19	11	7	9	5	1	3	2	113	4176
新型コロナウイルス感染症	男	3	1	6	5	5	6	8		6	8	5	47	37	24	16	40	22	16	17	12	284	5857
	女	1	1	5	2	7	3	4	2	7	4	9	42	26	24	32	42	41	33	21	20	326	6686
RSウイルス感染症	男			2			2															4	1057
	女	1	2																			3	906
咽頭結膜熱	男		1	3	7	7	9	2	5	4	2	1			1							42	444
	女		1	3	7	3	4	11	5	1												35	384
A群溶連菌咽頭炎	男		1	5	6	4	8	11	10	9	4	3	2	2								65	919
	女		1	3	5	9	7	5	4	2	2	3										41	713
感染性胃腸炎	男	1	1	12	7	3	5	3	4	5	4		5	1	6							57	3440
	女		5	6	3	5	2	2	6	1	2		1		9							42	2820
水痘	男										1											1	63
	女																					1	39
手足口病	男		1	5	2	1		1														10	223
	女			2	1	3									1							7	159
伝染性紅斑	男																						5
	女																						7
突発性発しん	男			1																		1	189
	女		2		1																	3	150
ヘルパンギーナ	男		2			1		1		1												10	868
	女			1		1		1	2	1												6	715
流行性耳下腺炎	男																						15
	女						1															1	19
急性出血性結膜炎	男																						3
	女																						3
流行性角結膜炎	男								1	1	1		1			1						5	92
	女															1						3	100
細菌性髄膜炎	男																						3
	女																						5
無菌性髄膜炎	男																						3
	女																						2
マイコプラズマ肺炎	男																						1
	女																						1
クラミジア肺炎	男																						1
	女																						1
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男																						1
	女																						1

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

